

公益財団法人しまね自然と環境財団  
令和4年度収支予算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：千円)

科目	令和4年度 当初予算	令和3年度 二次補正予算	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	751	751	0	指定正味財産からの振替額
特定資産運用益	11	11	0	
事業収益	① 402,130	429,033	△26,903	
受取補助金等	② 3,150	4,955	△1,805	1年以内に執行予定の補助金等
補助金等振替額	38,729	37,217	1,512	指定正味財産からの振替額
受取負担金	1,178	1,178	0	
雑収益	486	790	△304	
経常収益計 (A)	446,435	473,935	△27,500	
(2) 経常費用				
事業費	449,548	468,294	△18,746	形態別分類科目は別紙内訳表による
管理費	10,040	9,762	278	形態別分類科目は別紙内訳表による
経常費用計 (B)	③ 459,588	478,056	△18,468	
評価損益等調整前当期経常増減額 (C)=A-B	△13,153	△4,121	△9,032	事業準備金、過年度繰越により補 う予定
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計 (D)	0	0	0	
当期経常増減額 (E)=C+D	△13,153	△4,121	△9,032	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計 (F)	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	143	△143	
経常外費用計 (G)	0	143	△143	
当期経常外増減額 (H)=F-G	0	△143	143	
当期一般正味財産増減額 (I)=E+H	△13,153	△4,264	△8,889	
一般正味財産期首残高 (J)	69,067	73,331	△4,264	
一般正味財産期末残高 (K)=I+J	55,914	69,067	△13,153	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
基本財産受取利息等	751	751	0	基本財産運用収入
地方公共団体補助金	38,540	37,530	1,010	環境保全活動支援事業(公2)に 係る県補助金
一般正味財産への振替額	△39,480	△37,968	△1,512	
当期指定正味財産増減額	△189	313	△502	
指定正味財産期首残高	134,382	134,069	313	
指定正味財産期末残高 (L)	134,193	134,382	△189	
III 正味財産期末残高 (K)+(L)	190,107	203,449	△13,342	

(注) 1. 収支予算書は、平成21年度から「公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)」に示された様式(損益ベース)に準じて作成している。

2. 短期借入金限度額：14,000,000円(指定管理料を除く事業収入の20%以内と想定)。ただし借入予定はない。

3. 債務負担額：0円

附 則

この予算は、令和4年4月1日から適用する。

①「事業収益」の内訳

	R4当初予算	R3二次補正予算	増減
受取指定管理料 県(三瓶自然館等)	311,771	304,731	7,040 R1見直しによるR4予定額+α
大田市(キャンプ場)	17,924	17,924	0 R2協定によるR4予定額(5年定額)
受取利用料金 三瓶自然館	26,255	33,360	△7,105 直近傾向から想定
小豆原埋没林公園	3,000	2,645	355 "
北の原キャンプ場	21,396	21,833	△437 "
受取受託金 三瓶自然館魅力推進業務	0	4,138	△4,138 島根県自然環境課
小豆原埋没林保存処理業務	500	2,200	△1,700 島根県自然環境課
石見銀山調査業務	484	484	0 島根県教育委員会
モニタリング1000	185	185	0 公財)日本自然保護協会/環境省
収蔵品データ整理	40	40	0 独(行法)国立科学博物館
植樹祭会場草刈	0	135	△135 第71回全国植樹祭実行委員会
家庭エコ診断(松江事務所)	210	217	△7 島根県環境政策課
収益事業関係 物販事業収益	17,000	38,430	△21,430 30周年事業終了等に係る減
貸出事業収益	3,200	2,600	600
その他参加費等	165	111	54
計	402,130	429,033	△26,903

②「受取補助金等」の内訳

	R4当初予算	R3二次補正予算	増減
公1 科学教育の普及・啓発助成金	0	350	△350 公財)東京応化科学技術振興財団
文化施設の感染症防止対策補助金	0	1,455	△1,455 公財)日本博物館協会/文化庁
公2 二酸化炭素排出抑制対策事業補助金	3,150	3,150	0 一社)地球温暖化防止全国ネット(JNCCA)
計	3,150	4,955	△1,805

※環境保全活動支援事業の主財源である「みんなで取り組む島根の環境づくり補助金」は、指定正味財産にあたるため、本科目には含まない。

③経常費用の内訳

【経費別】		R4当初予算	R3二次補正予算	増減	
人件費(役員報酬、退職共済関係含む)	229,277	49.9%	224,840	47.0%	4,437 欠員補充、臨職単価改定による増
人件費を除く事業費	227,277	49.4%	250,274	52.4%	△22,997 30周年事業、県受託業務に係る減
人件費を除く管理費(法人会計)	3,034	0.7%	2,942	0.6%	92
計	459,588	100.0%	478,056	100.0%	△18,468
【事業別】		R4当初予算	R3二次補正予算	増減	
公1 三瓶自然館等運営事業	347,641	75.6%	349,809	73.1%	△2,168
うち博物館活動費(旧調研・普啓含む)	(6,406)		(5,702)		704 調査研究、標本収集、学会参加等
うち企画事業費	(40,565)		(40,703)		△138
うち施設管理費(自然館・埋没林)	(107,147)		(113,793)		△6,646 主に県受託業務に係る減
うち事業管理費	(193,523)		(189,611)		3,912 主に人件費に係る増
公2 環境保全活動支援事業	42,972	9.4%	41,245	8.7%	1,727 主に県補助事業に係る増
収1 北の原キャンプ場管理運営事業	38,735	8.4%	38,500	8.1%	235
収2 利便提供事業	20,200	4.4%	38,740	8.1%	△18,540 主に仕入に係る減
法人会計	11,000	2.4%	10,500	2.2%	500 支部交付金含む
内部取引等消去	△960	-0.2%	△738	-0.2%	△222 本部・支部交付金に係る内部取引消去
計	459,588	100.0%	478,056	100.0%	△18,468

※短期及び長期において、借入金の予定はありません。

※制作する資産としてプラネタリウム番組(3,240千円)を予定。

その他の設備投資、備品・製作等資産の取得で、単品300万円を超える取得予定はありません。



令和4年度 鳥根県立三瓶自然館及び附属施設の管理運営に係る収支予算内訳書(当初)

※数字に下線のある額は要求に対し調整した箇所

(単位：千円)

Table with multiple columns: 科目, 博物館活動, 三瓶自然館等運営事業, 自然館管理, 小豆原管理運営, 事業管理, 小計(a), 自然館からの拠出分(b), 法人会計, 合計(a+b), R3二次補正予算, 増減, 備考. Includes rows for 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常費用, 経常費用計, and 指定正味財産増減の部. Includes callouts for various items like '当年度指定管理料の3.0% (R3変更、減率)', '保存処理業務(調査)', 'KAGAYA作品一式', and 'うち備品類 6,000(およそ) ほか資金15,000'.

※「資産取得」は経常費用計に含まない(参考予算)

ほか事業用備品類

■：県事業列計  
■：県環境基金財源  
下線：石田調整

令和4年度 環境保全活動支援事業 収支予算内訳 (当初)

(単位：千円)

科 目	島根県補助金(みんなで取り組む島根の環境づくり事業補助金)											小 計	県委託 (家庭 エコ診断)	JNCCA 補助金 事 業	事業管理 (支部交付金)	計	備 考					
	しまね流 エコライフ 推進 事業 (FX4=県補助金1*)										事務所維持 (JNCCA補填 含む)						R3二次 補正予算	増 減	青字：R3二次補正予算に対し減 赤字：R3二次補正予算に対し増			
	学校 プログラム (新規)	親子で 取り組む	推進員の 連携強化	団体支援 協働連携	活動助成	住まいの 省エネ推進	エコライフ 情報発信	市町村支援	生活部会の 運営	小 計												
<b>I 一般正味財産増減の部</b>																						
1. 経常増減の部																						
(1) 経常収益																						
基本財産運用益																						
受取利息等振替額																						
特定資産運用益																						
特定資産受取利息																						
事業収益	(+400)	(+150)	(+220)	(±0)	(±0)	(±0)	(+742)	(±0)	(±0)	(+1,512)	(±0)	(+1,512)	(-7)	(±0)	(+222)							
受取指定管理料																						
受取利用料金																						
受取受託収入																210			210	217	△7	
受取参加費等																						
物販事業収益																						
貸出事業収益																						
受取補助金等																						
受取地方公共団体補助金																						
受取民間補助金																			3,150	3,150	0	
補助金等振替額	400	1,350	1,350	1,000	2,500	900	2,612	300	160	10,572	28,080	38,652		3,150	38,652	37,140	1,512					
受取負担金																						
雑収益																						
受取本部交付金																		960	960	738	222	
経常収益計 (A)	400	1,350	1,350	1,000	2,500	900	2,612	300	160	10,572	28,080	38,652	210	3,150	42,972	41,245	1,727					
(2) 経常費用																						
事業費													23,153									
給 料													0	10,717	27	1,075	353	12,172	12,311	△139	従事量割対象科目	
臨時雇賃金													0	2,250			0	2,250	1,902	348	"	
諸 手 当													0	6,281			0	6,281	6,247	34	"	
法定福利費													0	3,262			0	3,262	3,285	△23	"	
退職共済掛金													0	643			0	643	647	△4	"	
報 酬													0	0			0	0	0	0		
福利厚生費													0	46			20	66	68	△2	従事量割対象科目	
売上原価													0	0			0	0	0	0		
支払助成金													1,900	1,900				1,900	1,900	0	助成実績	
会議費													0	0			0	0	0	0		
研修費													0	0			0	0	0	0		
旅費交通費	70		520	215	70	135	175	140	48	1,373	300	1,673	30	125	1,828	834	994					
光熱水費													0	180			0	180	180	0		
通信運搬費		50	80	10	60	5		0	10	215	324	539	10	190	739	720	19					
被服費													0	0			0	0	0	0		
消耗什器備品費													0	0			0	0	0	0		
消耗品費	30	200	135	220	12	35	230	5	16	883	108	991	30		1,021	1,531	△510					
修繕費													0	150			0	150	150	0		
印刷製本費		700	30	360	320	190		100	0	1,700	350	2,050		1,022	3,072	3,722	△650					
燃料費													0	100			0	100	50	50		
賃借料													0	35			50	85	85	0		
租税公課費													0	68			13	81	583	173		
保険料													0	40			0	40	160	△20		
諸謝金	50		490	180	88	450	225	50	80	1,613	1,613	1,613	100	119	1,832	1,315	517	14 事業管理…(全人件費+全諸謝金)*2%(実績から)				
製作費													0	0			0	0	0	0		
新聞図書費													0	36			0	36	150	△114		
負担金支出													0	0			0	0	0	0		
地代家賃													0	1,710			0	1,710	1,710	0		
広告宣伝費													0	0			0	0	0	0		
委託費	250	400				50	1,240			1,940	1,080	3,020		583	3,603	2,693	910					
交際費													0	0			0	0	0	0		
雑費													0	20			71	131	223	△92		
寄付金													0	0			0	0	0	0		
減価償却費													0	712			0	712	490	222	R4.2試算(R3取得分)	
(資産取得)※													600	600			0	600	880	△280		
管理費																						
給 料													0	0			0	0	0	0		
諸 手 当													0	0			0	0	0	0		
法定福利費													0	0			0	0	0	0		
退職共済掛金													0	0			0	0	0	0		
報 酬													0	0			0	0	0	0		
福利厚生費													0	0			0	0	0	0		
会議費													0	0			0	0	0	0		
旅費交通費													0	0			0	0	0	0		
通信運搬費													0	0			0	0	0	0		
消耗什器備品費													0	0			0	0	0	0		
消耗品費													0	0			0	0	0	0		
租税公課費													0	0			0	0	0	0		
負担金支出													0	0			0	0	0	0		
交際費													0	0			0	0	0	0		
雑 費													0	0			0	0	0	0		
減価償却費													0	0			0	0	0	0		
経常費用計 (B)	400	1,350	1,350	1,000	2,500	900	2,612	300	160	10,572	28,080	38,652	210	3,150	42,972	41,245	1,727					
評価損益等調整前当期経常増減額 (C)=A-B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
評価損益等計 (D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
当期経常増減額 (E)=C+D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
2. 経常外増減の部																						
(1) 経常外収益																						
経常外収益計 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
(2) 経常外費用																						
経常外費用計 (G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
当期経常外増減額 (H)=F-G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
他会計振替額 (z)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
当期一般正味財産増減額 (I)=E+H+z	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
一般正味財産期首残高 (J)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	754	754	0	0	754	754	0	前期(R2)からの繰越予定				
一般正味財産期末残高 (K)=I+J	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	754	754	0	0	754	754	0					
<b>II 指定正味財産増減の部</b>																						
当期指定正味財産増減額																						
地方公共団体補助金	400	1,350	1,350	1,000	2,500	900	2,500	300	160	10,460	28,080	38,540	0	0	38,540	37,530	1,010	県環境事業補助金				
一般正味財産への振替額	△400	△1,350	△1,350	△1,000	△2,500	△900	△2,612	△300	△160	△10,572	△28,080	△38,652	0	0	△38,652	△37,140	△1,512					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△112	0	0	△112	0	△112	0	0	△112	390	△502	指定正味財産保有備品の当期増減				
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	1,152	0	0	1,152	0	1,152	0	0	1,152	762	390	県補助金により取得した備品等(H28～)				
指定正味財産期末残高 (L)	0	0	0	0	0	0	1,040	0	0	1,040	0	1,040	0	0	1,040	1,152	△112	指定正味財産保有備品の期末残存				
III 正味財産期末残高 (K)+(L)	0	0	0	0	0	0	1,040	0	0	1,040	754	1,794	0	0	1,794	1,906	△112					

※「資産取得」は経常費用計に含まない(参考予算)

令和4年度 キャンプ場管理運営事業 収支予算内訳 (当初)

(単位:千円)

科 目	R3二次補正 予 算①	R4当初要求 (田中)	査定後予算 (石田)②	増 減 (査定②-補正後 ①)	備 考 ( 積算根拠、査定理由等 )
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
受取利息等振替額	0	0	0	0	
特定資産運用益					
特定資産受取利息	0	0	0	0	
事業収益					
受取指定管理料	17,924	17,924	17,924	0	
受取利用料金	21,833	20,961	21,396	△437	前年*0.98(植樹祭関係の減があると認める)
受取受託収入	0	0	0	0	
受取参加費等	11	15	15	4	
物販事業収益	0	0	0	0	
貸出事業収益	0	0	0	0	
受取補助金等	0	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	0	
雑収益	32	0	0	△32	
経常収益計 (A)	39,800	38,900	39,335	△465	
(2) 経常費用					
事業費					
給料	10,196	9,880	9,918	△278	R4.2従事量割(9.5%-R4調整0.4)に基づく積算
臨時雇賃金	2,304	3,198	2,990	686	うちアルバイト806千円、ケビン清掃356千円
諸手当	5,174	5,101	5,118	△56	
法定福利費	2,722	2,561	2,661	△61	
退職共済掛	536	517	524	△12	
報酬	0	0	0	0	
福利厚生費	56	44	54	△2	
売上原価	0	0	0	0	
助成金支出	0	0	0	0	
会議費	0	0	0	0	
研修費	0	0	0	0	
旅交通費	0	50	50	50	
光熱水費	5,855	6,200	6,148	293	前年実績*1.05(電気代等上昇考慮)
通信運搬費	190	190	190	0	
被服費	0	90	90	90	購入被服はよく検討すること
消耗什器備品費	729	140	140	△589	冷蔵庫40、エアコン100
消耗品費	914	591	569	△345	端数調整-22
修繕費	600	410	410	△190	サイト整地150、漏水(予備)180、ほか80
印刷製本費	150	240	240	90	リーフレット刷新(4,000部)
燃料借料	130	130	130	0	
賃借料	613	662	662	49	予約システム使用料396ほか足拭きマット等
租税公課	2,049	2,080	2,069	20	人件費(給料+賃金+諸手当+法福+退共)*0.1
保険料	85	60	60	△25	
諸謝金	95	0	0	△95	
製作費	0	0	0	0	
新開図書費	0	0	0	0	
負担金支出	95	112	112	17	オートキャンプ協会会費増
地代賃	0	0	0	0	
広告宣伝費	0	0	0	0	
委託費	5,547	6,052	6,052	505	カビ・シロ・カビ・清掃費上昇
交際費	3	0	0	△3	
雑費	345	380	380	35	
少額資産償却費	0	0	0	0	
減価償却費	112	112	168	56	除雪機減価償却
(資産取得)	1,677	0	0	△1,677	
経常費用計 (B)	38,500	38,800	38,735	235	
評価損益等調整前当期経常増減額 (C)=A-B	1,300	100	600	△700	予算では必ず+にすること。
基本財産評価損益等	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	
評価損益等計 (D)	0	0	0	0	
当期経常増減額 (E)=C+D	1,300	100	600	△700	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計 (F)	0	0	0	0	
(2) 経常外費用					
備品除去損	0	0	0	0	
経常外費用計 (G)	0	0	0	0	
当期経常外増減額 (H)=F-G	0	0	0	0	
他会計(事業)振替額 (z)	△1,163	0	△860	303	法人会計へ860:収益部門が負担すべき本部経費の繰入 公益事業へ 0:収益部門の益金繰入(上記引き去り後△となるため)
当期一般正味財産増減額 (I)=E+H+z	137	100	△260	△397	
一般正味財産期首残高 (J)	4,504	4,641	4,641	137	
一般正味財産期末残高 (K)=I+J	4,641	4,741	4,381	△260	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
当期指定正味財産増減額					
基本財産受取利息等	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高 (L)	0	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高 (K)+(L)</b>	<b>4,641</b>	<b>4,741</b>	<b>4,381</b>	<b>△260</b>	

令和4年度 利便提供事業 収支予算内訳 (当初)

(単位:千円)

科 目	R3二次補正 予 算	R3当初要求 (竹下)	査定後予算 (石田)	増減 (査定後-補正後)	備 考 (積算根拠、査定理由等)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
受取利息等振替額	0	0	0	0	
特定資産運用益					
特定資産受取利息	0	0	0	0	
事業収益					
受取指定管理料	0	0	0	0	
受取利用料金	0	0	0	0	
受取受託収入	0	0	0	0	
受取参加費等	0	0	0	0	
物販事業収益	38,430	16,830	17,000	△21,430	竹下積算(自11,650+埋1,880+キ+3,300)+査定170
貸出事業収益	2,600	3,200	3,200	600	竹下積算
受取補助金等	0	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	0	
雑収益	170	180	200	30	実績+α
経常収益計 (A)	41,200	20,210	20,400	△20,800	
(2) 経常費用					
事業費					
給料	3,215	3,281	3,263	48	R4.2従事量割合及びR3業務予想に基づく積算
臨時雇賃金	496	498	603	107	〃
諸手当	1,631	1,694	1,684	53	〃
法定福利費	857	848	874	17	〃
退職共済掛金	168	172	172	4	〃
報酬	0	0	0	0	
福利厚生費	17	15	17	0	R3.2従事量割合に基づく積算
売上原価	28,823	10,200	10,200	△18,623	物販売上の0.6
助成金支出	0	0	0	0	
会議費	0	0	0	0	
研修費	0	0	0	0	
旅交通費	10	100	100	90	ミネラルフェア(東京×1人)
光熱水費	287	330	330	43	
通信運搬費	200	20	20	△180	
被服費	0	0	0	0	
消耗什器備品費	156	100	100	△56	自然館売店什器
消耗品費	250	180	207	△43	端数調整+27
修繕費	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	
燃料費	0	0	0	0	
賃借料	92	100	100	8	レジスターリース(自26+キ+66)
租税公課	684	649	660	△24	人件費予算(給与+臨賃+手当+法福)*税率0.1
保険料	0	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	0	
製作費	0	0	0	0	
新聞図書費	0	0	0	0	
負担金支出	0	0	0	0	
地代家賃	454	500	500	46	
広告宣伝費	0	0	0	0	
委託費	750	720	720	△30	シブ保守120+キ+シブ600
交際費	1	0	0	△1	
雑費	139	120	140	1	人件費配賦割分19千円(CyberXeod使用料)を含むものとする
少額資産償却費	0	0	0	0	
減価償却費	510	510	510	0	R4.2試算
(資産取得)	0	0	0	0	
経常費用計 (B)	38,740	20,037	20,200	△18,540	
評価損益等調整前当期経常増減額 (C)=A-B	2,460	173	200	△2,260	予算では必ず+にすること。
基本財産評価損益等	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	
評価損益等計 (D)	0	0	0	0	
当期経常増減額 (E)=C+D	2,460	173	200	△2,260	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計 (F)	0	0	0	0	
(2) 経常外費用					
備品除去損	0	0	0	0	
経常外費用計 (G)	0	0	0	0	
当期経常外増減額 (H)=F-G	0	0	0	0	
他会計(事業)振替額 (z)	△1,522	0	△446	1,076	法人会計へ446:収益部門が負担すべき本部経費の繰入 公益事業へ 0:収益部門の益金繰入(上記引き去り後△となるため0)
当期一般正味財産増減額 (I)=E+H+z	938	173	△246	△1,184	
一般正味財産期首残高 (J)	8,889	9,827	9,827	938	
一般正味財産期末残高 (K)=I+J	9,827	10,000	9,581	△246	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
当期指定正味財産増減額					
基本財産受取利息等	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高 (L)	0	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高 (K)+(L)</b>	<b>9,827</b>	<b>10,000</b>	<b>9,581</b>	<b>△246</b>	

## 島根県立三瓶自然館及び附属施設の指定管理業務に係る

## 令和 4 年度 収支 予算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 収入の部

(単位:千円)

項 目	令和 4 年度 予 算 額	平成26年申請時 シミュレーション(H34分)	増 減	備 考
指定管理料	311,771	288,360	23,411	R1中間見直し後の変更額+児童福祉週間拡大
利用料金収入	29,255	38,462	△9,207	コロナ禍影響等を加味
三瓶自然館	26,255	34,142	△7,887	R3実績から新規想定
小豆原埋没林公園	3,000	4,320	△1,320	"
事業収入	1,359	428	931	主に埋没林保存処理業務等の受託収入
補助金等振替額	77	0	77	指定正味財産で受け入れた補助金の振替額
入居者光熱水費負担金	1,178	2,351	△1,173	キャンプ場負担分は内部取引のため自然館/ 光熱水費・委託費等に戻入処理
その他	201	300	△99	
当期収入合計(A)	343,841	329,901	13,940	財団予算の公1事業+法人会計の一部
前期繰越収支差額	34,574	0	34,574	前期末流動資産及び固定資産の残額見込み
収入合計(B)	378,415	329,901	48,514	

## 支出の部

(単位:千円)

項 目	令和 3 年度 予 算 額	平成26年申請時 シミュレーション(H34分)	増 減	備 考
人件費	176,562	155,814	20,748	
常勤職員	171,636	153,317	18,319	
給料	86,392	78,807	7,585	昇給等による増
賃金	10,645	17,366	△6,721	短期雇用への転用等による減
諸手当	46,918	37,279	9,639	給料に応じた増
社会保険料等	23,092	16,004	7,088	直近陣容による(H26計算には誤謬あり)
退職共済掛金	4,589	3,861	728	
非常勤職員	4,926	2,497	2,429	臨時職員のうち短期雇用者
賃金	4,815	2,333	2,482	草刈作業員ほか
手当	95	156	△61	通勤手当相当
社会保険料等	16	8	8	
三瓶自然館	142,455	148,016	△5,561	
施設管理	95,734	96,466	△732	
光熱水費	19,773	23,689	△3,916	R3実績等から試算
施設維持管理費(委託)	65,603	60,908	4,695	新設備保守、施設消毒、駐車場警備等による増
経常事務費	10,358	11,869	△1,511	
通信運搬費	1,126	1,657	△531	
消耗什器備品費	150	190	△40	
消耗品費	2,800	3,703	△903	
修繕費	1,500	1,234	266	
燃料費	1,000	1,789	△789	
車両経費	875	812	63	
賃借料	2,091	1,945	146	
保険料	614	340	274	
雑費	202	199	3	
事業費	46,721	51,550	△4,829	
企画事業	40,565	45,885	△5,320	
展示事業	15,562	18,796	△3,234	差額は展示物取得として資産扱い
各種イベント	2,404	3,044	△640	
ビジュアルドーム	4,125	7,365	△3,240	差額はプラネ番組制作として資産扱い
広告宣伝	16,944	14,590	2,354	広報強化
その他	1,530	2,090	△560	
博物館活動	6,156	5,665	491	
資料収集・保管・活用	1,526	1,854	△328	
調査研究	4,121	3,811	310	
その他受託調査等	509	0	509	受託金財源による

## 支出の部

(単位:千円)

項 目	令和3年度 予 算 額	平成26年申請時 シミュレーション(H34分)	増 減	備 考
埋没林公園	10,958	8,411	2,547	
施設管理	10,908	8,256	2,652	
光熱水費	2,792	2,167	625	R3実績から試算
施設維持管理費(委託)	6,750	4,738	2,012	新設備保守、施設消毒等による増
経常事務費	1,366	1,351	15	
通信運搬費	180	180	0	
消耗品費	324	393	△69	
修繕費	274	274	0	
燃料費	70	123	△53	
車両経費	40	92	△52	
賃借料	100	165	△65	
保険料	75	33	42	
雑費	303	91	212	
事業費	50	155	△105	
本部経費	27,019	17,660	9,359	
報酬	1,151	1,011	140	
福利厚生費	463	354	109	
会議費	250	250	0	
研修費	500	500	0	
旅費交通費	600	400	200	
被服費	1,000	1,040	△40	
消耗品	50	0	50	
印刷製本費	150	617	△467	
租税公課費	17,352	12,515	4,837	人件費に係る消費税等
雑費ほか	1,757	973	784	金融機関手数料等ほか諸経費の増
減価償却費(正味財産増減書科目)	3,746	0	3,746	所有物品等の価値減算(R4.2の資産状況から試算)
当期支出合計(C)	356,994	329,901	27,093	
当期収支差額(A-C)	△13,153	0	△13,153	過年度繰越、事業準備金により補填
次期繰越収支差額(B-C)	21,421	0	21,421	当期末流動資産及び固定資産の残額見込み